

## 2 調査研究の方法・内容等

### (1) 調査方法

#### ア アンケート調査

平成22年度に学校支援地域本部事業を実施した県内の地域本部に対して調査票を送付し、FAX等により回答を得る。

#### イ ヒアリング調査・事例研究

地域と学校の連携を促進するため、継続的・安定的に活動している地域の事例を収集し、研究する。

### (2) 調査対象

#### ア アンケート調査

(ア) 市町教育委員会担当職員 実施 12市町から1名ずつ12名

(イ) 事業実施校担当窓口 実施 97校(小学校74校、中学校23校)から1名ずつ97名

(ウ) 地域コーディネーター 各地域本部から1名ずつ65名

(エ) 学校支援ボランティア 各地域本部から2名ずつ130名

#### イ 聞き取り調査・事例研究

##### (ア) 県内

上記アンケート調査の結果及び過去の報告書等により、特徴的な取組を行っている地域を抽出して実施する。

##### (イ) 県外

公開された情報等を基に先進的取組を行っている地域を対象に、聞き取り調査や資料収集による事例研究を行う。

### (3) 調査内容

#### ア アンケート調査

事業実施の目的、事業の実施状況、事業の成果・課題、今後の推進 その他

#### イ 聞き取り調査

県内外において、先進的な取組を行い、事業による成果が現れている地域本部の教育委員会担当者や活動している地域コーディネーターから、具体的な実施状況及び住民や地域社会の変容等について聞き取る。

### (4) 調査期間

ア 先進事例収集	平成23年6月～12月
イ アンケート調査	平成23年10月～11月
ウ 聞き取り調査	平成23年11月～12月
エ 調査の分析	平成23年12月～平成24年1月
オ まとめ	平成24年1月～3月